

# 新たな飛躍をめざす市民の会 News Letter

## はまだ剛史 とともに

第16号 平成31年4月 発行者：新たな飛躍をめざす市民の会 発行責任者：山本 政行  
〒569-0071 高槻市城北町 1-14-6 荒木ビル 4 階南 電話・FAX 072-674-1007



## 未来志向の改革で 安心と希望を次世代に

はまだ剛史市長は、2期8年にわたり市民の皆様とともに積み重ねてきた成果を土台に、改革の手を緩めることなく、次期政策を着実に実行してまいります。そのことにより、未来への明るい展望を開き、安心と希望を次世代につなぐ高槻の「みらい創生」を実現してまいります。

高槻市長として2期8年間、効果的で先進的な施策を展開してきました。

### 子育て

- ・妊婦健診費用の助成額を拡大（全国トップクラス）
- ・国に先駆け、5歳児の幼児教育無償化を実施（北摂7市で初）
- ・保育所等定員を1,562名増加し、待機児童ゼロを継続
- ・子ども医療費助成を中学校卒業まで拡大（所得制限なし）
- ・バス運賃の妊婦割引を導入（北摂7市で高槻市のみ）
- ・胃がん対策として、中学2年生を対象とした、ピロリ菌検査・除菌を実施（全国初）

### 教育

- ・小学校全学年で35人以下学級を実現。1学級あたりの児童数は平均30人以下（北摂7市で最少）
- ・全国学力調査の全教科で全国平均を上回る結果に
- ・中学校全校で完全給食を実施

### 安全・安心

- ・防犯カメラの設置や警察・地域等の連携により、犯罪発生率を減少（大阪府内トップクラスの低さ）
- ・木造住宅の耐震改修を補助（実績は大阪府内トップクラス）

### 健康・福祉

- ・がん検診を無料で実施（北摂7市で2市のみ）
- ・介護保険料は大阪府内で最も低額（府内最高と比較して、月額約3,000円安い）
- ・健康寿命は、大阪府内でトップクラス（男性・女性ともに2位）

### 定住促進・交流人口増加

- ・自治体として、定住促進プロモーション事業を先駆的に実施
- ・3世代の同居・近居支援制度を創設（大阪府内初）
- ・社宅の整備に補助制度を創設（北摂7市で高槻市のみ）
- ・市有地を活用したホテル誘致を実現

### 財政運営

- ・市民1人あたりの積立金（貯金）の多さは、中核市54市で4位
- ・市民1人あたりの地方債残高（借金）の少なさは、中核市54市で2位
- ・将来にわたる実質的な財政負担の少なさは、中核市54市で2位（平成29年度決算）

## 参加者の応援を受け、はまだ市長が熱い決意

「はまだ剛史を囲む懇談会」が開催されました。



3月3日、高槻現代劇場レセプションルームで、「はまだ剛史を囲む懇談会」が開催されました。様々な分野で活躍される90団体、300人が参加され、会場は熱気に包まれました。

はまだ剛史市長は、2期8年を振り返り、市民の皆様の支えに感謝の言葉を述べるとともに、今後なお一層の高槻の発展と市民福祉の向上に全力で取り組む決意を熱く語りました。ご参加の皆様からいただいたご意見と温かい励ましをしっかりと受け止め、はまだ市長は力強く邁進してまいります。

## 新たなランドマーク誕生で賑わいと魅力が向上

市民待望の安満遺跡公園が1次開園しました。



はまだ剛史市長が就任以来、京大農場跡地で整備を進めてきた安満遺跡公園が、3月23日、1次開園しました。新たなランドマークの誕生で賑わいと魅力の向上が期待されます。

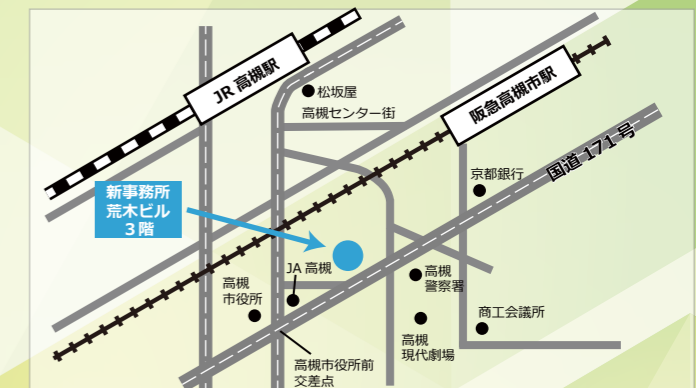


今回オープンしたパークセンターには、関西最大級の全天候型子どもの遊び施設をはじめ、ランニングステーションや多目的スタジオなどが設置されています。2年後には、甲子園球場5個分の広さを誇る、防災機能を備えた緑豊かな公園が全面開園します。

### 新事務所開設のご案内

この度、新たに事務所を開設しました。  
お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

住所：高槻市城北町 1-14-6 荒木ビル 3 階  
電話：072-647-4099



### 新規会員、ボランティアを募集

新たな飛躍をめざす市民の会は、はまだ剛史を応援し、本会の趣旨に賛同していただける皆様のご入会をお待ちしています。また、活動をお手伝いいただける方を募集しています。事務所までご連絡ください。

事務所：高槻市城北町 1-14-6 荒木ビル 4 階南  
電話/FAX：072-674-1007

はまだ剛史

検索



<https://hamada-takeshi.jp/>



# はまだ剛史は、誰もが幸せを実感でき、未来に輝ける高槻を創ります。

重点

## 安全・安心なみらいのために 災害に強く、安心して暮らせるまち

- ◆国土強靱化地域計画を策定し、強靱な地域づくりを推進します。
- ◆学校、通学路の安全を高めます。
- ◆災害時等の通信手段を確保するため、無料Wi-Fiスポットを整備します。
- ◆指定避難所である小中学校等にマンホールトイレの整備を推進します。
- ◆民間建築物の耐震化を促進します。
- ◆犯罪を抑止するため、防犯カメラの設置を拡大します。
- ◆救急医療や夜間休日診療を充実します。

重点

## 将来を担う子どもたちのみらいのために 子育て支援のトップランナー都市

- ◆子どもの医療費助成を高校卒業（18歳）まで拡大します。
- ◆妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を拡充します。
- ◆施設一体型小中一貫校の設置を検討します。
- ◆放課後の児童の居場所づくりを推進します。
- ◆学校トイレの洋式化や防臭対策を推進します。
- ◆教育相談支援センターを創設し、相談支援機能を強化します。
- ◆AI（人工知能）など先進技術を活用した効果的な授業を推進します。

## 機能的で快適なみらいのために 高槻の魅力を高め、人が輝くまち

- ◆JR高槻駅北駅前広場を整備し、利便性と快適性を高めます。
- ◆高槻の副都心としてふさわしい富田のまちづくりを推進します。
- ◆安満遺跡公園の全面開園（2021年）に向けた取組を推進します。
- ◆高槻駅周辺を周遊する市営バス路線の新設を検討します。
- ◆城跡公園再整備や城下町再生プロジェクトを推進します。
- ◆「たかつき町家」認定制度を創設します。
- ◆交通環境の向上のため、幹線道路ネットワークの充実を図ります。
- ◆健康づくりを楽しめる公園を整備します。



## 成長力に富み活力あるまちのみらいのために 高槻の強みを活かし、にぎわいと活力あるまち

- ◆高槻インターチェンジ周辺のまちづくりを推進します。
- ◆松尾川以東地域における新駅設置と新たな市街地形成の実現に向け、検討を進めます。
- ◆2025年の大阪・関西万博の開催を好機と捉え、歴史資源等の活用や広域的な観光事業を推進します。
- ◆躍進する企業や研究機関など企業誘致を推進します。
- ◆持続可能な農業生産環境を確保するため、良好な営農環境の形成に取り組みます。
- ◆災害に強い森林整備や里山保全を推進します。
- ◆JR高槻駅南地区における再開発に向けた取組を支援します。

## 健康でいきいきと暮らせるみらいのために あらゆる世代が元気に暮らせるまち

- ◆「健幸ポイント」事業や「高槻ますます元気体操」の普及促進など、健康施策を推進し、健康寿命日本一を目指します。
- ◆健（検）診環境を充実します。
- ◆大学・企業と連携して健康増進施策を研究し、展開します。
- ◆障がい者の社会参加や自立の促進を図ります。
- ◆コミュニティ活動を支援し、支え合う地域づくりを進めます。
- ◆高槻にゆかりの深い将棋を活かしたまちづくりを推進します。
- ◆新文化施設（新市民会館）の整備を進め、文化・芸術の振興を図ります。

## 市民が信頼できる行政のみらいのために 市民満足度の高い、スマートな都市経営

- ◆市民目線に立った窓口改革や業務効率化を推進します。
- ◆総人件費の抑制、外郭団体の統廃合を進め、効率的な行政運営を図ります。
- ◆持続可能なバス交通サービスのあり方を検討します。
- ◆AI（人工知能）など先進技術を活用し、市民サービスの向上や効率化を図ります。
- ◆市有財産の活用やネーミングライツの推進により、歳入確保に努めます。
- ◆民間のノウハウ・資金を活用した取組を推進します。